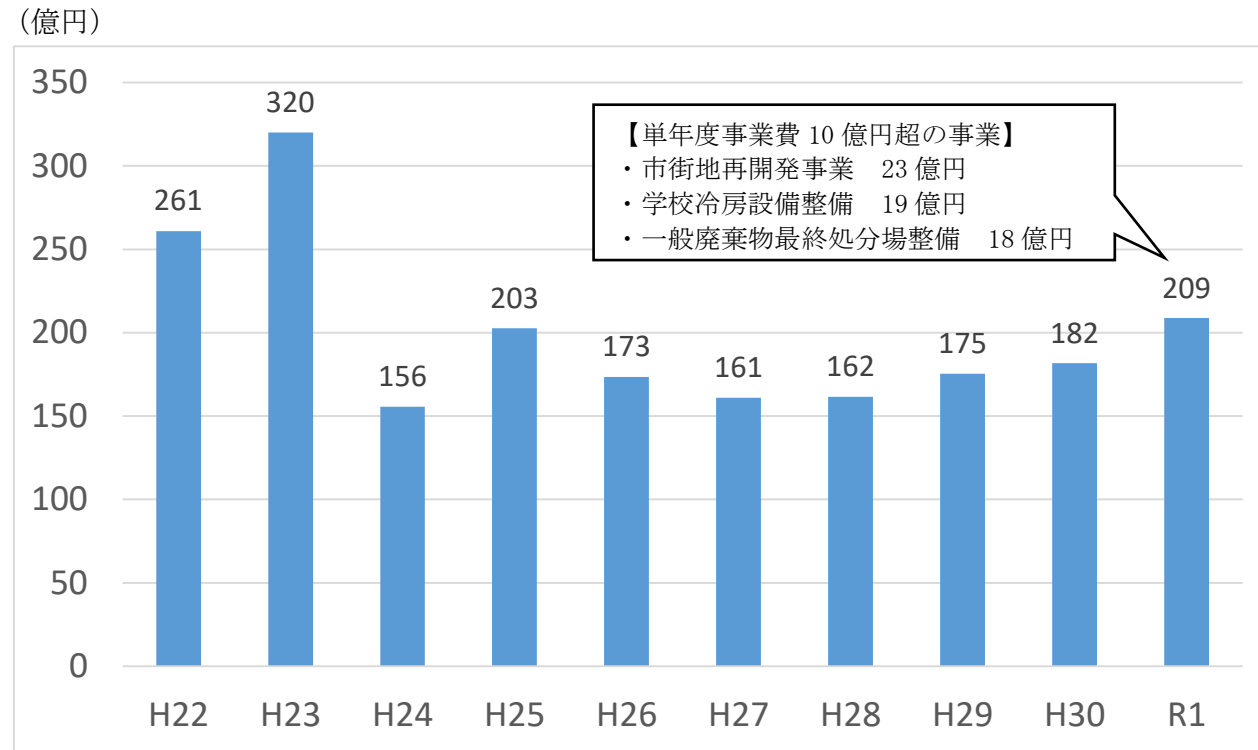


投資事業費、地方債等の実績

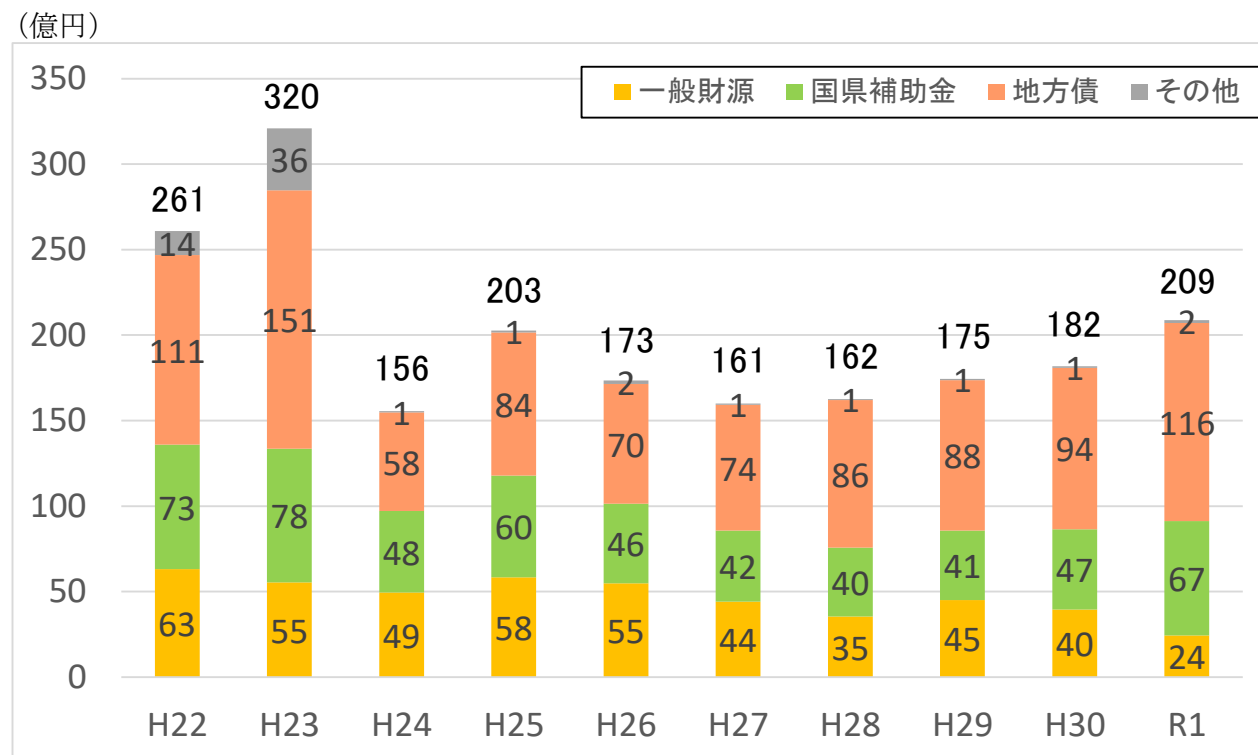
1 投資事業費（普通建設事業費）の推移

- 投資事業費は、156～320億円で推移



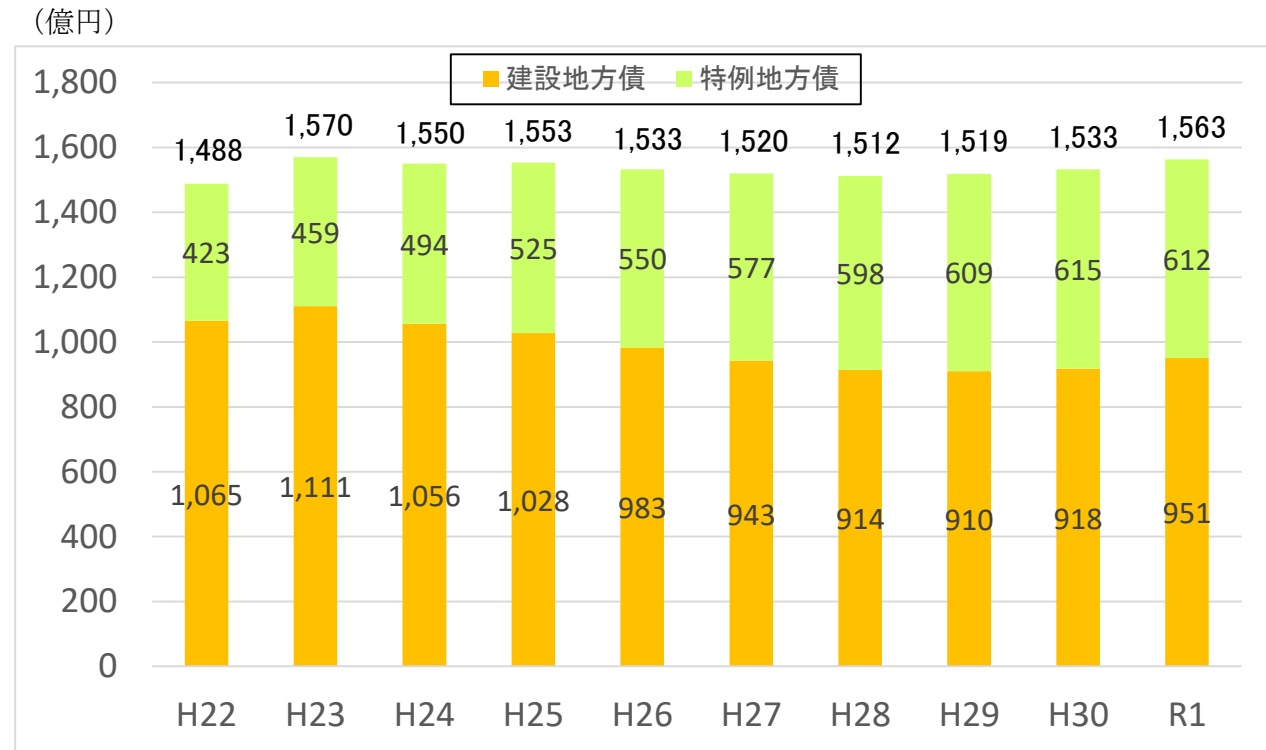
2 投資事業費の財源内訳の推移

- 投資事業費に係る一般財源は平均で約47億円



3 地方債残高の推移

- 地方債残高は、1,500億円台で推移
- 令和元年度末では、建設地方債残高が約951億円、特例地方債残高が約612億円



※ 特例地方債：主に地方交付税の代替財源として発行する臨時財政対策債のこと

4 実質公債費比率、将来負担比率の推移

- 実質公債費比率は減少傾向で、令和元年度末では5.5%
- 将来負担比率は足元で増加傾向で、令和元年度末では74.6%

